

割合の意味を知り、割合を小数や分数で表すことができる。	比べる量は、もとにする量×割合で求められることを理解する。	もとにする量は、比べる量÷割合で求められることを理解する。	割合の意味や比べる量、もとにする量、割合の関係などの理解を深めることができる。	百分率の意味や表し方を理解し、割合を百分率で表すことができる。	もとにする量と百分率を用いて、比べる量を求めることができる。
<p>問題</p> <p>学級文庫に本が40さつあります。そのうち、物語の本は24さつです。物語の本の数は、学級文庫の本全体の数の何倍でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 比べる2つの数を明らかにする。 もとにする量を明らかにする。 線分図を用意し、割合の意味を明らかにする。 <p>課題</p> <p>数直線に表し、割合を求めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量の関係を数直線に表す。 数直線の関係を式で表し割合を求める。 割合を求める式をまとめる。 	<p>問題</p> <p>じゃがいもにふくまれている水分の重さは、じゃがいも全体の重さの約0.8の割合です。じゃがいも30kgにふくまれている水分は約何kgでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 数直線のよさを、想起する。 <p>課題</p> <p>数直線や式に表して、比べる量を求めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量の関係を数直線に表す。 数直線の関係を式で表し比べる量を求める。 比べる量を求める式をまとめる。 	<p>問題</p> <p>あるサッカーチームが何回か試合をしたうち、23回勝ちました。試合に勝った割合は0.46です。このチームは、いままでに何回試合をしたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 数直線のよさを想起する。 <p>課題</p> <p>数直線や式に表して、もとにする量を求めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量の関係を数直線に表す。 数直線の関係を式で表しもとにする量を求める。 もとにする量を求める式をまとめる。 	<p>問題</p> <p>p73の練習1をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の力で取り組む。 教科書やノートを参考に取り組む。 仲間と交流して、考えを補充したり修正したりする。 全体で交流する。 	<p>問題</p> <p>ともさんの学校の5年生は120人です。そのうち、女の子は54人です。女の子の人数は、5年生全体の人数のどれだけの割合でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 数量の関係を数直線に表したり、式にあてはめたりして立式し、割合を求める。 <p>課題</p> <p>百分率の意味を知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 百分率について知り求めた割合を百分率で表す。 百分率を用いた表現と小数を用いた表現を比較する。 	<p>問題</p> <p>800さつ仕入れたノートがきのうまでに34%売れました。売れたノートは何さつでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 <p>課題</p> <p>百分率を割合に直して、比べる量を求めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 百分率を割合(小数)で表す。 数量の関係を数直線に表したり、式にあてはめたりして立式し、比べる量を求める。 割合を百分率で表してあるときは、割合を小数にして考えればよいことをまとめる。
数直線を使ったり既習内容を使って式化しようとする。	数直線や公式を使って式化しようとする。	数直線や公式を使って式化しようとする。	既習を生かして、問題に取り組もうとする。	百分率で表された日常事象に関心をもつ。	数直線や公式を使って式化しようとする。
量を比べるとき、一方を1と見たとき、もう一方はどれだけかを考える。	数量の関係を数直線で表し、倍の考え方を考えて式を考える。	数量の関係を数直線に表し、小数のわり算の学習をもとに式を考える。	一方を1と見たとき、もう一方はどれだけにあたるかの考え方を深める。	一方を100%と見たとき、もう一方とどれだけにあたるかを考える。	割合と百分率の関係をもとに考える。
割合を小数や分数で表すことができる。	問題を数直線で表し、比べる量を求めることができる。	問題を数直線で表しもとにする量を求めることができる。	数直線や公式を使って、問題を解決することができる。	百分率の表し方で割合を表すことができる。	百分率を小数に直して、比べる量を求めることができる。
割合の意味と、割合を求める公式の意味がわかる。	比べる量の求め方と比べる量を求める公式の意味がわかる。	もとにする量の求め方と公式の意味がわかる。	様々な割合の問題の解き方がわかる。	百分率の意味と表し方がわかる。	百分率を小数に直して、比べる量を求める方法がわかる。

<p>歩合の意味や表し方、百分率との相互の関係を理解し、割合を歩合で表すことができる。</p>	<p>百分率と歩合の意味や、表し方の理解を深めることができる。</p>	<p>もとにする量を求め、比べる量のもとにする量に対する割合を百分率で求めることができる。</p>	<p>利益を求めて仕入れ値にたす考え方と、定価は仕入れ値のどれだけにあたるかを見出す考え方を使って、定価(くらべる量)を求め、問題を解決することができる。</p>	<p>比べる量と割合がわかっているとき、もとにする量を求めることができる。</p>	<p>割合、もとにする量、比べる量の関係の理解を深めることができる。</p>
<p>問題 まさるさんは野球の試合で打数40のうち、ヒットを15本打ちました。打ったヒットの数は、全打数のどれだけの割合か小数で表しましょう。</p> <p>・もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 ・数量の関係を数直線に表したり、式にあてはめたりして立式し、割合を求める。</p> <p>課題 歩合の意味を知ろう。</p> <p>・歩合について知る。 ・割合を歩合で表す。 ・歩合が用いられている場面を想起する。</p>	<p>問題 p77の練習2をしましょう。</p> <p>・自分の力で取り組む。 ・教科書やノートを参考に取り組む。 ・仲間と交流して、考えを補充したり修正したりする。 ・全体で交流する。</p>	<p>問題 450gの水に、50gの食塩をとかして食塩水をつくりまします。食塩の重さは、食塩水全体の重さの何%でしょう。</p> <p>・もとにする量、比べる量を明らかにする。</p> <p>課題 もとにする量を計算で求めてから割合を求めよう。</p> <p>・数量の関係を数直線に表したり、式にあてはめたりして立式し、割合を求める。 ・類題を作って、実際に解く。</p>	<p>問題 1個400円で仕入れた品物に、25%の利益があるように定価をつけようと思います。定価は、何円にすればいいでしょう。</p> <p>・もとにする量、比べる量割合を明らかにする。 ・比べる量には、「利益」と「定価」の2通りがあることを明らかにする。</p> <p>課題 比べる量を「利益」と「定価」の2通りにして定価を求めよう。</p> <p>・「利益」や「定価」の割合を明らかにする。 ・比べる量を求めて問題を解決する。 ・求めたい物ものの割合をまず求める考え方がわかる。</p>	<p>問題 公園全体の面積の30%にしばふが植えられていて残りは遊び場になっています。遊び場の面積が2800m²ならば、公園全体の面積は何m²でしょう。</p> <p>・もとにする量、比べる量割合を明らかにする。</p> <p>課題 数直線や式に表して、もとにする量を求めよう。</p> <p>・数量の関係を数直線に表したり、式にあてはめたりして立式し、もとにする量を求める。 ・類題を作って、実際に解く。</p>	<p>問題 p82のまとめの練習をしましょう。</p> <p>・自分の力で取り組む。 ・教科書やノートを参考に取り組む。 ・仲間と交流して、考えを補充したり修正したりする。 ・全体で交流する。</p>
<p>歩合で表された日常事象に関心をもつ。</p>	<p>既習を生かして、問題に取り組もうとする。</p>	<p>もとにする量をはっきりさせようとする。</p>	<p>2通りの方法で問題を解決しようとする。</p>	<p>数直線や公式を使って式化しようとする。</p>	<p>既習を生かして、問題に取り組もうとする。</p>
<p>歩合と百分率、割合の関係を考える。</p>	<p>数直線や公式を根拠に数量関係を考える。</p>	<p>もとにする量を計算で求めてから、割合を求めると考える。</p>	<p>「定価」を比べる量と考え、その割合がいくつになるか考える。</p>	<p>48%が0.48であることを根拠に立式しようとする。</p>	<p>数直線や公式を根拠に数量関係を考える。</p>
<p>歩合を小数で表したり、百分率で表したりすることができる。</p>	<p>数直線や公式を使って、問題を解決することができる。</p>	<p>もとにする量を計算で求めてから割合を求めることができる。</p>	<p>「定価」を比べる量として割合を求め、問題を解決することができる。</p>	<p>百分率を小数に直してもとにする量を求めることができる。</p>	<p>数直線や公式を使って、問題を解決することができる。</p>
<p>歩合の意味と表し方がわかる。</p>	<p>様々な割合の問題の解き方がわかる。</p>	<p>もとにする量の求め方がわかる。</p>	<p>「定価」を比べる量にして割合同士たす解決の方法がわかる。</p>	<p>百分率を小数に直してもとにする量を求める方法がわかる。</p>	<p>様々な割合の問題の解き方がわかる。</p>